

I. 調査の目的と方法

1. 調査の目的

市町村合併、指定管理者制度の導入が進む中で、今、地域の生涯教育施設のあり方が問われている。本調査は、滋賀県の公民館・コミュニティセンターの活動実態を把握し、これらの施設が、今後の地域における生涯学習を推進していく上で、どのような役割を果たすべきなのかを検討するための基礎資料を得るために実施した。

2. 調査の方法

調査対象：滋賀県内の公民館・コミュニティセンター186館

調査方法：各市町教育委員会を通じて文書にて依頼

様式については、県生涯学習課のホームページ「におねっと」からダウンロードできるようになっている。

調査期間：平成20年3月3日～3月26日

回収状況：186館（回収率100.0%）